



東海環状自動車道 可児地区付加車線設置工事 着手しました



NEXCO 中日本では、東海環状自動車道の建設事業を鋭意進めており、可児市及び御嵩町域におきましては、東海環状自動車道 土岐JCT～美濃加茂IC間の速度低下箇所において、現在、付加車線設置事業(延長6 Km)を行っています。

この度、東海環状自動車道 柿田トンネル工事において、トンネル掘削を開始しましたので、ご報告します。当工事は付加車線設置事業において、最初の本線工事となります。久々利地区では、本線工事を行うための準備工事として仮設の工事用道路を構築中です。

また、小淵ため池部の橋梁下部工工事・大須ヶ洞地区の橋梁下部工工事が契約され、今後工事を進めていく予定です。



事業概要図



計画図



写真① 柿田トンネル掘削状況



写真② 久々利地区仮設工事用道路工事事況

今後、本事業区間においては、橋梁工事やトンネル工事が本格化していきます。工事期間中、地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、お客様の安全に配慮し早期完成できるよう進めてまいりますので、ご理解をいただきますようお願いします。

